

生野区将来ビジョン（素案） パブリック・コメント 結果公表用資料

番号	対象箇所		ご意見・ご提案	区の考え方・対応
1	P 8	基本理念としての「異和共生」	「考え方の前提となるのは互いの壁を支える文化や歴史を尊重し、大切にすること」のところで、区役所は日本の文化・伝統を大切にすることを基本前提として区政運営をして欲しい。 他国との関係は外務省に任せれば良いと思います。	大阪市多文化共生指針において、「多文化共生社会」の実現を目標に掲げており、多様な価値観や文化を認め、国籍や民族、性別や出身などの違いを理由として社会的不利益を被ることがなく、一人ひとりが個人として尊重され、相互に対等な関係を築き、その持てる能力を十分発揮しつつ自己実現を目指して、社会参加できる創造的で豊かな社会の実現をめざしています。また、国連が提唱する「持続可能な開発目標」（SDGs）でも「誰一人取り残さない」というキーワードが基本理念とされています。 これらを踏まえ、本ビジョンでも、生野区に住むすべての人が自分らしくいきいきと暮らすことができる共生社会に向けたまちづくりを進めていくため、「異なったまま、和やかに、共に生きる」異和共生という考え方を基本理念としています。
2	P 18	犯罪・事故の防止に向けて	「区内には自転車事故が発生しやすい狭隘道路が多い」のところで、区内の道路の区画整理、空き家対策などをもっと積極的に取組をして事故防止して欲しい。	生野区としましては、関係機関・関係所属と連携して、より一層の空き家の適正管理や利活用の促進に取り組むほか、自転車マナーの向上など、警察と連携した自転車利用の適正化に取り組み、事故の防止、事故の起きにくいまちづくりに努めてまいります。